

あまナビ

— 尼崎 + 学び + ナビゲーション —

2017.10~2018.3 / 毎年4月・10月発行

Vol. 7 TAKE FREE ¥0

学びたくなる学びがある!

大人も子どももどこだって学べる。まちじゅう学び場。
「あまナビ」はあなたの学びを応援します。



いざという時の為に



セミの羽化観察会



点字体験



スプリングフェスタ

尼崎のまちの中で学べる場所が増加中です! | あまナビはみんなのあまがさき大学の
取組と連携しています。



学びは、新しい知識を手に入れられることに加え、それまで縁の無かった人や世界と自分をつなげてくれるツールです。
あなたの学びを応援してくれる人や場所は色々な所にあります。自分に合った学びと場所を探しに行きましょう!

| | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |



あまナビ
公式ホームページ



あまがさき大学
公式ホームページ

目次

—CONTENTS—

特集① P1.2

地域の「未来」は子どもの「未来」
地域学校協働本部、各地域のコーディネーターと活動内容を紹介します。

まち知る P3

健康づくり P4

尼で子育て／エコあま P5

ささえあい／ひと・まち守る P6

その他 P7

田能資料館／文化財収蔵庫 P8

図書館 P9

公民館 P10

特集② P11.12

はじめりは私達
「あまがさき市民」から
尼崎市民が講座やイベントの企画・運営に
チャレンジする市民企画講座を紹介します。

みんなの 尼崎大学

Univer City of Min'na Amagasaki

「あまナビ」の読み方

～講座情報編～

講座情報の中には色付きのものがああります。色付き枠では、ボランティアやお手伝いができる機会をご紹介します。「今まで学んだことを誰か伝えたい！」「得意なことを活かして何か始めたい！」という方は、色付きに注目してみるのも良いかも知れません！



掲載の内容については変更となる場合がありますのでご了承ください。
各講座・イベント等の詳細については
問合せ先へご連絡をお願いします。

1 武庫の里小学校コーディネーター(高野さん)



「どんな思いで活動していますか？」

学校だけでは補えない教育分野に地域が力を合わせて十分なものにしていくことだと思っています。学校と相談したり保護者にアンケートを取ったりして、子ども達の教育に「今、何が必要とされているか」を一緒に考えて活動しています。この活動をきっかけに地域の人や団体が繋がりを持ったり、地域の活性化に繋がってほしいと思います。

『いざという時の為に』

協力：消防署武庫分署・武庫地区消防団
武庫地域振興センター

社会科の授業である「まちたんけん学習」の一環として実施され、武庫の里小学校3年生の82人が参加しました。災害時の対処方法や避難場所などについて学び、同時に武庫地区会館の施設紹介を受けたり、実際に消防団が使用している防護服を着たり消防ホースに触れたり貴重な体験ができました。



地域の「未来」は子どもの「未来」

尼崎市では子どもを中心とした地域と学校が
連携・協働する取組を推進しています。

4 杭瀬小学校コーディネーター(大槻さん)



「どんな思いで活動していますか？」

私の子どもが学校に通っていた頃「先生でも親でもない、気軽に相談できて頼れる大人」が近くに居て欲しいと思っていました。自分が大人になった今、子ども達の支えになる地域の頼れる大人でありたいと考えて活動しています。また、大人は子どもの成長を支えるだけでなく、共に学んで刺激を与えあい、互いに成長できればと考えています。

夏休みプール開放・図書解放 車椅子体験・点字学習

協働：スポーツクラブ21杭瀬・社会協議福祉会小田支部
保護者によるボランティア



夏休みに杭瀬小学校のプールと図書室を地域に向けて開放されました。図書室の開放と合わせて、尼崎市社会福祉協議会小田支部の協力のもと、「車いす体験」と「点字学習」の講座も行われました。

土曜 学習会

協働：保護者による
ボランティア

図書室で1ヶ月に2回開催しています。ボランティアの皆さんの協力のもと、勉強や読書などができるよう、環境を整えられています。

2 長洲小学校コーディネーター(高谷さん)

「どんな思いで活動していますか？」

「地域全体で子どもを見守る」をモットーにみんなが顔見知りのアットホームな地域づくりを目指しています。学校や保護者だけでなく、地域団体や企業などの様々な大人と子どもが触れ合えるよう、子ども達と大人の間に関わりをつくりたいと考えています。

長洲の
だがしや

協力:長洲民生児童委員会

長洲民生児童委員会が地域の大人と子ども達との繋がりをつくらうと、たくさんの地域の大人が参加している「ふれあい喫茶」に合わせて「長洲のだがしや」が開かれました。会場の入り口で開かれた駄菓子屋に訪れた地域の子も達は、駄菓子を食べたり、会場の中に入ってコンサートを鑑賞したり地域の大人とお話したりして交流しました。



3 尼崎北小学校コーディネーター(能登さん)

「どんな思いで活動していますか？」

尼崎北小学校の地域が子ども達にとって「忘れられない大好きな地元」であり、新しく地域に入ってくる家族にとって「馴染みやすい地域」であって欲しいと思っています。地域のことを好きになってもらえるように、地域の資源を活用を含めながら、地域の人と保護者と子どもと一緒に参加できるように取り組んでいます。



自然観察会

協力:尼崎小学校PTA・富松城跡を活かすまちづくり委員会
参加人数は校区内の小学生とその保護者で、総勢150人を超えました。富松神社境内でセミの羽化の観察を行い、セミの生態や種類、色や鳴き声について学びました。子どもはもちろん、保護者も初めてセミの羽化を見る方が多く、親子そろって興味津々の様子で観察していました。



地域学校協働本部とは

「子ども達に地元愛を持ってほしい」「子ども達が安心して暮らせる地域でありたい」など、様々な想いをもった地域の方々や団体等の皆様がゆるやかにつながり、子どもや地域のために学校と連携・協働して活動するしくみのことをいいます。

このしくみのなかで、子どもの成長や地域のために活動する様々な人の「つながり」をつくらっている人がコーディネーターです。
ここでは、現在活動されているコーディネーターと活動内容を紹介いたします。

5 園田小学校コーディネーター(和田さん)

「どんな思いで活動していますか？」

コーディネーターとして「何をすれば子どものためになるか」「何をすれば喜んでもらえるか」を子どもの立場で考えて行動するように心がけています。学校の「子ども達に楽しく地域の歴史を伝えて、地域に対して愛着を持って欲しい」といった想いととも、コーディネーターとして「子ども・学校・地域」を上手につなげるよう活動していきます。また、私達の生活に関わる「地域の取組」を様々な人に知ってもらえるよう、情報を発信していきます。



夏休みボランティア講座

協働:園田南社会福祉連絡協議会・けま喜楽苑

「遊んで学ぶ、体験型学習」として、住んでいるまちのお手伝いを子どもたちに体験してもらおうと開催された講座です。福祉に関するクイズを解きながら、ホームを利用する方とお話したり、実際に利用されている介護用リフトに試乗したりしました。

尼北ふれあい
夏まつり

協働:夏祭り実行委員会(42団体で結成)

地域の社会福祉協議会・スポーツクラブ21・富松神社関係団体・東富松消防分団など、42団体の皆さんの協力で構成されている実行委員会によって開催されました。参加した方々は、夏まつり実行委員会の方々に見守られながら、食べ物やゲームなどの模擬店、盆踊りを楽しみました。

